# 不審者対応マニュアル



葉山町立長柄小学校

# 不審者対応マニュアル

2025年 4月 11日 Aグループ(保健安全)

Aグルーノ(保健安全)				
状況	発見者	第一支援者	第二支援者以降	
①不審者発見	○クリップボード、バインダーなどを胸に当てて守りなが			
	ら、すみやかに声を掛ける。			
	「こんにちは。失礼ですが、どちら様でしょうか。」			
	*来校目的・氏名・担任の名前を答えさせる。			
	※できれば、話しかける前に他の先生(もしくは子どもに			
	他の先生を呼ぶよう)に声を掛けてから行く。			
②危険が及ぶ可能性	○第一支援者を呼ぶ。	○同じフロアの職員へ(第二支援者)に	○同じフロアの職員全員で事態の共有	
があると判断		不審者の侵入があったことを大声で叫	をする。	
	「学校見学に来たのですね 案内の者を呼びます。」	び伝える。	●職員室へ報告 1 人	
	「○○先生(第一支援者)、(場所)に(性別)のお客様(人	「 <u>オリビア先生をお願いします。(場所)</u>	走って職員室に不審者侵入を連絡す	
	<u>数)人</u> です。オリビア先生を呼んでください。」	<u>に(性別)のお客様(人数)人です。</u> 」	る。(場所、性別、人数など報告)	
	※第一支援者が反応してくれるまで呼ぶ。	・どこにいるか ・人数 ・性別	●現場応援 1 人以上	
		・けが人の有無 ・武器、刃物の所持	バインダー、必要に応じてさすまたを持	
		について第二支援者に聞こえるまで報	ち、発見者のもとへ行く。	
		告をする。バインダーで腹部を守り、発	●児童見守り1人	
		見者の支援をする。( <mark>けが人がいる時</mark>	各教室で <u>厳戒態勢※1</u> を取らせ、廊下で	
		は、不審者にかまわず具体的に伝える)	各学級の様子を見て回る。	
③校長室・職員玄関の	○不審者を取り囲み、「受付で入校者証をお渡ししますの			
方向へ誘導	で、受付までご案内いたします。」と言って校長室の方向	<職員室> <u>校長が本部で指示を出し、教頭が110番への通報を行う。</u>		
	へ誘導する。この時、不審者の気が逸れるよう、話しかけ	○本部を設置		
	続ける。	□ ○現場へ駆けつける人・緊急放送をする人を分担し、本部と現場の通信手段(学 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □		
		校用携帯)を確保する。 		

## ④緊急放送【不審者が侵入したことを知らせる。(管理職)】

「連絡します。<u>(不審者のいる場所)</u>のマスターキーが<mark>○本(不審者の人数)</mark>見あたりません。<u>(不審者のいる場所)</u>のマスターキーが<mark>○本(不審者の人数)</mark>見あたりません。至急、(不審者のいる場所)まで届けてください。」

#### ⑤警察へ電話【110番への通報(管理職)】

こちらは長柄小学校です。不審者が侵入して・・・(状況を簡潔に説明)緊急出動願います。

所在地は長柄130番地。電話番号は875-6860です。

★連絡ポイント ·場所(何階建てのどこ) ·何があったか ·人数 ·性別 ·けが人の有無 ·武器、刃物等の所持

状況	教員の対応	事務員	用務員
⑥放送を聞いた後	●現場応援各学年1名ずつ	○玄関で警察対応	○駐車場にてパトカー誘導
	不審者のもとへ駆けつける。		
	●児童見守り ・ 侵入経路封鎖		
	・廊下で各学級の様子を見て回り、児童が怯えないように励ます。		
	・階段口に障害物(机、乾燥棚、長机など)を設置し、警備する。		

⑧不審者が確保されたことを確認し、放送(2回目)を流す。(管理職)

「連絡します。マスターキーが見つかりました。マスターキーが見つかりました。教室に先生が来てから鍵を開けてください。ご協力ありがとうございました。

#### ●現場対応マニュアル

#### ○現場に駆けつける人の声かけの例

「こんにちは。どうされましたか?」「何かございましたか?校長室で要件をお伺いします。」「場所を変えてお話を伺わせて頂きます。」 「どちらからいらっしゃったんですか。」「何か大切なものでも持ってらっしゃるんですか」(ポケットに手を入れていた場合)

「お子さんを見にいらっしゃったんですか。」等、答えやすい質問を重ね、穏やかな対話で落ち着かせる。

#### ○不審者と対峙する際の注意事項

- ・バインダーで腹部を守る。
- ・さすまた<mark>や教室のほうき</mark>を持って不審な動きをけん制する。<mark>(はじめのうちは、不審者の気持ちを逆なでしないように、不審者から見えない取られない位置に置く。)</mark>
- ・なるべく多くで取り囲み、不審者の動きを制約する。
- ・距離感に気をつける。(1~1.5メートルの間合いを取る)
- ・不審者が凶器を出してきた場合「止まってください」を合図にさすまたを手に取る。

### ●※1 児童への指示

その場の状況に応じて、担任が判断し指示をだす。

- ① 教室とベランダ側の窓のカギをかける。(事前に担当を決めておく。)
- ② ドアの窓のカーテンを閉める。
- ③ 電気を消し、以下の退避行動をとる。状況に応じて臨機応変に行動する。

・基本退避行動 :席に静かに座る。 ※不安が強い時は、児童は黒板の前にまとまって静かにしゃがむ。

・不審者が暴れている :机といすをドアの前に積み上げてバリケードを作り、児童はドアから離れてまとまり、静かにしゃがむ。

・不審者が侵入しそうなとき : ベランダに出て、隣の教室か、校庭へ避難する。

☆校庭で体育をしていた場合は、うら階段近くでまとまり、児童と待機する。